

大東文化大学 短期語学研修プログラム参加報告書

記入日 2026 年 3月12 日

◆ 基本情報

参加年度・時期(夏/春)	2025 年度春
留学先国	カナダ
研修先大学	トロント大学
期間	2026 年 2 月 7 日～2026 年 3 月 8 日
所属学部	外国語学部
学年	英語学科

◆ 留学前情報

語学研修に参加しようと思った理由・目的は何ですか？
高校生の時から、現地の文化を学ぶために留学をしてみたいと思っていたから。
参加プログラムを選んだ理由を教えてください。
英語圏に行ってみたい気持ちがあり、その中でもカナダは治安がいいことと、トロント大学はカナダの名門大学だから。
準備で大変だったことは何ですか？
パスポートの発行が大変でした。
日本から持って行って良かったもの、不要だったものを教えてください。
自分の好きなお菓子を持っていったことが気持ちの部分で支えになったので良かったです。
留学前にやっておいたほうがいいことがあれば教えてください。
単語力を自分が思っている以上にしっかりつけるべきだと思います。

◆ 研修先大学について

研修先大学のキャンパスの雰囲気や施設はどうでしたか？
綺麗なキャンパスでした。
研修先大学の立地はどうでしたか？
街中に位置しており、通学しやすかったです。
滞在先からの通学方法・時間を教えてください。
地下鉄とバスを乗り継いで約 40 分。
大学スタッフの対応はどうでしたか？
相談にも乗ってくれてとても良かったです。

◆ 授業について

授業の内容や進め方について教えてください。

主に会話が中心でした。

授業のレベルはどうでしたか？

中級レベルでしたが、少し難しく感じました。

オリエンテーションについて

主にはアイスブレイクをやりました。

時間割を教えてください。

8時30分から10時30分までで1回休憩して、11時から12時30分まで

クラス構成(クラス人数・国籍)について教えてください。

20人ぐらいでしたが春休み期間ということも相まって全員が日本人でした。

先生はどうでしたか？

ブラジル出身の先生で、寄り添って指導してくれました。

課題はどの程度出ましたか？

グループでの課題が1回出ました。

課外活動は行いましたか？

キャンパスの外では授業は行いませんでした。

◆ 滞在先について

滞在先はどのような形態でしたか？(ホームステイ・寮・シェアハウス等)

ホームステイ

食事について教えてください。

1日2食(朝、夕)付きでした。

住居についての感想を教えてください。

大きいベッドと机、棚が完備されている部屋で過ごしやすかったです。

ホストファミリーやルームメイトはどうでしたか？

リトアニア人のマザーとイタリア人のファザーでした。とても優しい方々でした。

◆ 費用

現地での生活費を含めた参加費用の総額を教えてください。

100万円程度です。

参加費用内訳を教えてください。

現地のプログラム費用 60万円

航空券 30万円

生活費 10万円

◆ 現地情報

町の雰囲気はどうでしたか？
移民を受け入れているのか、アジア、アフリカ、ヨーロッパなどさまざまな国の方がいました。
現地の治安はどうでしたか？
ホームレスや不審者も日本に比べると多かったですが、全体としては人も優しく、治安も良かったです。
現地の気候について教えてください。
私が渡航した時は寒い時期にあたってしまい、2月中旬は氷点下2桁ですごく寒かったです。
どのような服装で過ごしましたか？
長袖、長ズボンで中にはインナーを着ていました。 そしてその上にジャンパー、ニット帽、手袋、マフラーをつけていました。

◆ その他

放課後・休日はどのように過ごしましたか？
現地の図書館の英会話サークルに参加したり、観光地を巡ったりしました。
最も楽しかったことは何ですか？
アイスホッケーの試合を見に行ったことです。
最も大変だったことは何ですか？
現地の地下鉄が、止まってしまいシャトルバスに乗ったのですが、シャトルバスを見つけるのに一番苦労しました。
カルチャーショックを受けましたか？
日本との違いは感じましたが、いわゆるカルチャーショックというようなことにはなりませんでした。
怪我・病気・事件・事故など
とくになし
ホームシックを感じましたか？
感じませんでした。
現地で訪れるべき場所を教えてください。
ロジャースセンター、cnタワー、セントローレンスマーケット、ナイアガラの滝
語学力は伸びましたか？
伸びたと思います。
今回の研修で得た学びを教えてください。
何事も全て自分次第だということです。

長期留学をしたいと思うようになりましたか？

なりました。

今後のキャリアに対する考え方。就職活動に与えた影響を教えてください。

大学生活や卒業後も、やりたいことができた時にそれらに対して「〇〇だから無理」とできない理由を考えるのではなく、実現するためのプランを考えた方がいいと思うようになりました。

短期留学を考えている学生へのメッセージ・アドバイス

お金がかかることなので安易には言えませんが、少し無理してでも行きたい気持ちがあり、行けるのであれば行く価値はあると思います。